

研究課題名	気象・海氷・波浪予測研究と北極航路支援情報の統合		
研究代表者	猪上 淳（国立極地研究所 准教授）		
公募ID	研究目的・研究内容	募集人数	受入担当者
1-A	<p>観測およびデータ同化の手法を用いて、北極圏を中心とした気象や海氷の予測可能性研究を実施し、近未来の北極圏観測網の効率化を図ることを目的とします。</p> <p>具体的には、北極海やその周辺での気象観測への参加とデータ同化を用いた観測システム実験・予報実験などを通じて、極端気象現象予測や海氷予測の精度向上に有益な観測データの特定等を行います。</p> <p>観測研究と予測可能性研究の発展的融合が必要なため、観測あるいはデータ同化に関して十分な実績があり、その両者を相補的に活用する強い意欲のある研究者を希望します。また、本研究は世界気象機関(WMO)の極域予測プロジェクト(PPP)への直接的な貢献を想定しているため、国際共同研究としての位置づけを十分に理解している方を希望します。</p>	1名	<p>機関名：国立極地研究所 氏名・役職：猪上淳・准教授 TEL：042-512-0681 E-mail：inoue.jun@nipr.ac.jp</p>